



平成24年度遠野わらすっこプランの実績について

【発表の要旨】

本市が進める少子化対策・子育て支援総合計画（通称・遠野わらすっこプラン）の平成 24 年度の事業実績がまとまりましたのでお知らせします。

【発表の内容】

遠野わらすっこプランとは、子どもたちの生涯サイクルに合わせた遠野らしい子育て環境の整備を地域と一緒に進めるため平成 19 年度から毎年度策定している計画で、合計特殊出生率「2.08」の実現を目指します。

※ 合計特殊出生率＝（母の年齢別出生数／同年齢の女子人口）の15～49歳の合計。
 目標値「2.08」は、現在の人口数を維持することができる数値。

1 平成 24 年度実績

合計特殊出生率 1.85

※ 合計特殊出生率の数値は、県が発表する「保健福祉年報」を適用しており、数値発表までに 2 年弱を要するため、上記実績値は平成23年の数値です。

◇これまでの実績

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24
合計特殊出生率 ※（ ）内は目標値	1.89 (1.58)	1.84 (1.60)	1.86 (1.64)	1.87 (1.66)	1.82 (1.83)	1.85 (1.83)
出生数 ※ 各年10月～翌年9月	192人	196人	199人	180人	180人	—

2 平成 24 年度における成果、評価等

- 遠野わらすっこプラン「ステップアップ編」として、①組織体制、②支援事業、③支援拠点一の 3 点の拡充に取り組み、一定の成果を上げることができました。特に、子育て総合支援センターの新設に合わせ、教育委員会と社会福祉法人遠野市保育協会を市役所西館に配置し、子育て支援のワンストップ化を図ることができました。
- 支援事業としては、中学生を対象とした医療費自己負担の 2 分の 1 相当額の給付事業をスタートさせたほか、保健師の配置による発達支援体制の強化、発達支援教室の実施、就学前の子どもと保護者等と一緒に遊ぶことのできるスペース「わらすっこルーム」を設置するなど、子育てにやさしい環境づくりを進めることができました。
- この結果、合計特殊出生率は 1.85 と前年度よりも 0.03 ポイント増加、県内 13 市中第 2 位という結果でした。

[参考資料]

1 項目別実績・評価

わらすっこプラン登載事業 84事業 / 約27億 4,000万円

(1) 家庭や子育てを社会全体で支えていく地域社会づくり 9事業・1億 2,867万円

No.	事業名	決算額	実績	成果・評価
1	こんにちは赤ちゃん奨励事業費	51万円	誕生記念写真立て贈呈数 186人	誕生記念の写真立ての贈呈を民生児童委員等を通じて行うことで、子育て家庭と地域とのつながりを構築することができた。
2	看護保育安心サポート事業費	1,248万円	わらっぺホームの運営 開設日数 243日 利用者数 559人	一時的に看護の必要な子どもを預かることで、子育て家庭の就労と子育ての両立に対する支援を行うことができた。
3	わらすっこの居場所事業費	1億 636万円	児童館の運営 6カ所 児童クラブの運営 5カ所 延べ利用人数 135,796人	共働きなどで日中保護者がいない児童に対し、放課後の体験活用や伝承活動を通じて、豊かな情操を育むことができた。
・上記ほか6事業		932万円		

(2) 安心して子どもを産み育てられる環境づくり 17事業・9億 3,971万円

No.	事業名	決算額	実績	成果・評価
1	遠野市保育協会運営事業費	3,444万円	特別保育の実施 5事業 地域子育て支援センターの運営 1カ所	子育て関連施設を安定的に運営することで、在宅児童及び保護者の子育て支援の充実を図ることができた。
2	不妊治療支援事業費	203万円	治療費助成件数 14件	不妊で悩む夫婦へ治療費に係る経済的支援を行うことができた。
3	助産院ねっと・ゆりかご推進事業費	643万円	遠隔妊産婦検診健診利用率 61.3% 妊婦教室実施回数 24回	妊婦とその家族の出産に係る不安解消と身体的・経済的負担軽減を図ることができた。
・上記ほか14事業		8億 9,681万円		

(3) 子どもが健やかに育っていける環境づくり 58事業・16億 7,185万円

No.	事業名	決算額	実績/目標	成果・評価
1	遠野わらすっこ「夢の教室」事業費	138万円	実施校数 5校 実施回数 11回	子どもたちに夢に向かって努力することの大切さなどを伝えることができ、心身の健全な発達を促すことができた。
2	中学生医療費給付事業費	430万円	給付者数 502人	中学生の健康保持と福祉の増進を図ることができた。
3	わらすっこの育ち療育支援事業費	394万円	療育支援教室 開催日数 120日 利用者数 275人 日中一時支援利用者数 6人	発達の遅れや何らかの障害がある児童に対し、必要な生活支援等を行うことができた。
4	育英事業費	4,246万円	新規奨学生 31人 継続奨学生 58人	有能な人材の育成に努めることができた。
・上記ほか54事業		16億 1,977万円		

2 わらすっこ基金の状況

平成24年度寄附金等積立額	平成20～24年度の寄附金等総額	平成24年度末残高
10,754,450円	37,982,270円	22,470,270円
・寄附金（10件） 741,000円 ・一般会計積立金 10,000,000円 ・基金利子 13,450円	・寄附金（78件） 17,941,103円 ・一般会計積立金 20,000,000円 ・基金利子 41,167円	
これまでの基金充当事業 17事業・15,512,000円		
・平成24年度 充当額 5,469,000円	わらすっこプラン推進事業費 1,264,000円 助産院ねっと・ゆりかご推進事業費 1,549,000円 ほか6事業	
・平成23年度 充当額 4,074,000円	わらすっこプラン推進事業費 616,000円 子育て支援環境整備事業費 1,400,000円 こんにちは赤ちゃん奨励事業費 488,000円 ほか2事業	
・平成22年度 充当額 4,809,000円	わらすっこプラン推進事業費 3,709,000円 遠野わらすっこ「夢の教室」事業費 1,000,000円 蔵の道ギャラリー管理費 100千円	
・平成21年度 充当額 1,160,000円	わらすっこプラン推進事業費	

3 わらすっこルームの利用実績

年月	開所日数	利用者数	1日当たりの利用者数	備考
平成24年5月	17日	88人	5.2人	
6月	22日	70人	3.2人	
7月	21日	186人	8.9人	
8月	23日	116人	5.0人	
9月	19日	192人	10.1人	
10月	22日	268人	12.2人	
11月	21日	128人	6.1人	
12月	19日	125人	6.6人	
平成25年1月	19日	121人	6.4人	
2月	19日	99人	5.2人	
3月	23日	283人	12.3人	3月から日曜日の施設開放を実施
合計	225日	1,676人	7.4人	

担当	子育て総合支援センター子育て総合支援課（朝倉） 電話 0198-62-2111（内線 860331）
----	---